

毎日の学習の補助教材として、テストやドリルなどを活用しています。毎年、年度初めに各出版社から出された教材見本から、使いやすさや内容、値段、前年度使ってみての様子などを考慮し、校内教材採択委員会で話し合い、最適な補助教材を採択しています。

### 令和6年度 使用する補助教材一覧

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
教科テスト	国語／※静岡 算数／※静岡		国算／文溪堂 社理／※静岡		国／新学社 算／正進社 社外／青葉 理／文溪堂	
ひらがなドリル	※静岡					
かたかなドリル	※静岡					
漢字ドリル	新学社		光村			
計算ドリル	光文書院	新学社				
書写ワーク	※静岡		光文書院		※静岡	
音読集	文溪堂		正進社			
歌集(明るい声で)	※静岡					
ローマ字ドリル			教育同人社			
道徳ノート	光文書院					
社会科資料集					正進社	
社会科ノート			浜松市教育研究会			
わたしたちの静岡県				※静岡		
家庭科ノート					正進社	

※静岡は静岡県教育出版を指します。

#### ～教材採択の主な理由～

- 教科書の内容に合っている。
- 漢字ドリルの内容が、量、質ともに良い。また、苦手な子が多い送り仮名の練習もできる。定着がわかるように小テストが付いている。
- 計算ドリルに方眼マスがあり、筆算などが書きやすい。また、方眼があることで、位取りを意識しやすい。
- 社会科の地域の教材がたくさん扱われており、イメージを持ちやすい。
- 資料集は写真や図、イラスト等が多く、興味を持ちやすい。また、基礎・基本を定着するために、まとめや作業帳が使える。
- 音読集はリズムカルな明るい言葉が集まっている。詩が多岐にわたっていて興味を持ちやすい。
- 道徳ノートは始めに考えたこと、振り返りの欄のあり、慣れたところで方眼のみになっているので、子供たちも見通しをもって取り組める。
- ポイントが絞られているので、大切なことが分かりやすい。等